

# R I S E

ラ イ ズ

## 来年度の車両所の 組織再編について何ら詳細案を 出せない会社・・・？

東二両の皆さん、おはようございます。

会社は2008年12月に、東京第一車両所・東京第二車両所間での共通する業務を各検査業務毎に集約・統合するとして所属パートを見直して運行业務（検修当直・仕業検査・列車扱所）を新東一両に、検査・修繕（修繕・操縦・ATC・交番検査）を新東二両に持ち替える作業を行なうと、労働組合に言ってきました。

何の為の業務持ち替えなのでしょう？既に来年度7月に東一両・東二両の組織改正提案を受け東京地区の車両所の3分割が計画されている中、12月に業務の持ち替えとして新東一両・新東二両などと言ってくる会社は何を考えているのでしょうか？

このように組織改正3分割を行なう前に何故業務の持ち替えを行うのでしょうか。私達働くものには職場の混乱を招くものであり、まったく会社の考えることは分かりません。その業務の持ち替えの担当者は、「集約・統合」する為に多くのお金を得ているのではないのでしょうか・・・？

そもそも、この車両所の組織改正案にも多くの疑問があるのです。今までの車両所体制で何故ダメなのかが分かりません。N700系も順調に部品のない中、私たち労働者の働きで安全運行をしています。その中で何故に3車両所になるのでしょうか？

大卒管理者の行き先がない為に車両所を増やし管理者や所長に当てがい一時的に彼らの「ガス抜き」を増やすのではないのでしょうか・・・？

## あと1年しかありません！ 具体案を社員に示すべきだ！！

新しい車両所がどのようになるのかも分からないままでは、働くものとして不安なのです。今後どうなるのか分からないままでは私達の将来の生活にもかかわってくるのです。そのような労働者の不安をなくす為、労働組合があり会社とやり合うのですが第一組合（多くの組合員人数がいる）である養殖組合のユニオン組合は会社とベッタリで何もしません。もっと、現場の意見を聞き労働者が平等で豊かな生活が出来るように闘わなければなりません。労働者の利益を守るのが労働組合なのですから！

車両所の組織改正にはあと1年しかないのです。会社が決めるのだから労働者は泣き寝入りだと思っただけではダメなのです。

私達が働きやすい良い職場にしなければだめなのです。何故に組織改正なのか現場で働く私達はもう一度考えてみなくてはなりません。

## 噂の陰に、〇〇がいる・・・？

平成21年7月に東京地区の車両所が組織改正を行なうということが、各労働組合に提案され私達の職場ではどの様に成るのかと思っている人たちが、たくさんいると思います。その中で、東二両の交検が東一両の庫で施行されるようなことが、誰彼となく流されています。

その時期は7月だとか12月だとか流れています。会社はもっと具体的な細部について私達に示さなければいけないと思います。

私達は、会社の将棋の駒ではないのです。会社に労働力を売って生活をしている労働者です。私達の職場がどうなるのか当然知る権利がある、管理者は「そんなことは会社が決めることだ！」「お前たちは黙って働いていればいい！」と思っているでしょうが、そうはいきません。私達は今までも闘って来ましたが労働組合によって組合差別のない職場を、JR東海労が中心となって安全で明るい職場を創っていきます。

東二両で働く皆さん、自分たちの健康と生活を守る為に職場の中で声を出し組織改正に対して早く詳細案を示せと会社に訴えて行きましょう！！

**将来の私達の生活の為に、そして安全で安心して働ける**

**職場のために！！**

次回に続くよ！！